令和4年度　キャリア教育全体計画

鳥取県立倉吉養護学校

■キャリア教育とは■
一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育

■学校教育目標■
未来に向かい　自分らしく輝き　豊かに生きる子供を育成する

■教育関係法規■
☆日本国憲法
☆教育基本法
☆学校教育法
☆学習指導要領

■めざす児童生徒の姿■
豊かに生活する子ども
☆元気で笑顔のある子　☆思いや考えを伝えられる子
☆仲良く助け合って働く子　☆自ら考え行動する子

■キャリア教育の目標■
職業生活、家庭生活、社会生活等における様々な立場や役割をキャリアとしてとらえ、一人一人がふさわしいキャリアを形成し、自立していけるよう、必要な意欲・態度等を育てることを目指す。
（幼児教育、初等教育段階から高等教育段階まで様々な教育機関において実践されるだけでなく、成人も対象とする。）

■学部目標■
≪小学部≫経験・心の耕し・スキルの獲得
個々の発達段階を考慮し、いろいろな経験を積むことで意欲を育み、基礎となるスキルの獲得をめざす
≪中学部≫よさを生かす方向性をさぐる
個々の興味・関心や適性に応じた活動をさぐり、主体的に取り組む力を育てる
≪高等部≫社会で生活・生活の安定
充実した社会生活をめざして培ってきた力や経験した活動を卒業後の生活に生かせるようにする

■児童生徒・保護者の願い
・自分のことは自分でできるようになりたい。　（なってほしい。）
・毎日、元気に楽しく生活したい。
・地域の中で安心して生活できるよう、必要な支援を受けたい。
・社会の一員として働いたり活動したりしたい。
・誰とでもコミュニケーションがとれるようになってほしい。
・誰の支援でも受け入れられる子どもになってほしい。

■キャリア教育部の方針■
児童生徒・保護者の思いや願いを支え、その実現に向けた適切な支援ができるよう、小学部からの組織的、系統的なキャリア教育を推進する。

☆主な事業内容☆
進路に関する学習の計画、職場開拓・追指導、研修会の実施（PTA、教職員）、進路相談会・移行支援会議の実施、進路に関わる諸会議への参加など

■キャリア教育　学部方針■
≪小学部≫生活に即した体験的学習をとおして、自分から、物事に取り組もうとする意欲・態度及び日常生活に必要な力が身に付くよう支援する。
≪中学部≫作業学習や校外学習などをとおして、社会生活に対する関心を高め、みんなとともに働くことや自分らしさを表現する力が身に付くよう支援する。
≪高等部≫作業学習や現場実習などをとおして、社会生活に必要な実際的な知識・技能を身に付けるとともに、職業に対する理解を深め、自己実現の道筋をつかめるよう支援する。

■各学部段階におけるキャリア教育発達能力の目標■

各学部段階		小学部	中学部	高等部
職業（進路）発達段階		身辺自立の確立と人間形成の基盤形成	社会生活能力と自己表現力の育成	社会生活能力の確立と自己選択・自己決定力の育成
キャリア教育発達能力	ささえる力	生活するために必要な力の基礎となる力を育てる。	生活するために必要な力をそれぞれの学習をとおして育てる。	生活するために必要な力を身に付け、行動化する。
	かかわる力	教師との信頼関係や支えをよりどころとして、人や物に対して関心を持つ。	教師の見守りの中で、仲間と協力したり、思いを共有したりする。	自分の自信や役立ち感を認識し、場面や目的に応じて適切に関わる。
	くらす力	身の回りのことを自分でやってみようという意欲を育て、身辺生活の処理能力を高める。	生活の場を広げ、社会生活における基本的な態度や知識・技能を身に付ける。	身に付けた生活上の知識及び技能・態度を生かしながら、社会生活の中でよりよく暮らす力を高める。
	たのしむ力	遊びやいろいろな経験をとおして生活そのものを楽しむ。	地域資源やスポーツなどを、個人や集団で楽しむ。 好きなことをやるための手段がわかる。	余暇を広げ、深める方法を知る。 自分の趣味・関心に基づいた活動ができる。
	はたらく力	学習や遊びに進んで取り組む。 様々な役割があることを知る。	基本的な働く力を身に付ける。 自分の役割がわかる。	主体的に働く力を身に付ける。 自分の役割を果たす。

■キャリア教育推進の基盤■

専門性の向上	保護者との連携	地域との連携	関係機関との連携	校内の組織づくり	啓発活動
・自主的、主体的な活動を促す具体的な支援の方法。 ・児童生徒の思いを育てるキャリアカウンセリング。	・進路研修会 ・連絡帳の活用 ・懇談 ・ケース会議、支援会議	・地域行事への参加 ・交流、共同学習 ・地域資源の活用 ・居住地交流	・福祉、医療、労働機関との定期的な情報交換 ・支援会議の開催 ・他校との連携	・全体推進計画 ・全体学習計画 ・学部、学年、校内分掌間の連携	・学校HPとキャリア教育だよりによる発信 ・就労促進セミナーの参加 ・福祉セミナー ・進路先の開拓